

“いこまの樹木”調査一覧表（市選考指定候補樹木）

番号	樹木番号	樹種名	意見	評価
2	12-209-xx	クスノキ	公園内にある樹木で5年程前に周辺住民からの要望により強剪定	
7	303	エノキ(ニレ科)?	周りに樹木が少ないため、公道から目立つ	
8	16-103-20	スギ	境内内であるが、御神木であり、ひときわ目立つ	
9	302	カヤ[雌株](イチイ科)	樹齢300年~400年であるが、若干強剪定であり、容姿は良いとはいえない 道路からは上部半分程度、里道からは大部分が望見できる	
11	18-107-xx	エノキ	容姿は良い 条件付き(周囲の手入れ)	
12	20-030-24	ケヤキA	根が部分的に露出している 剪定しているが自然樹形に近い	
20	12-021-xxxx	エノキ	容姿は良い 一里塚のような感じ 条件付き(周囲の手入れ)	
30	20-029-23	イチョウ雌株	境内から望見できる 若干強剪定であり、容姿は良いとはいえない	
32	16-025-18	クロガネモチ	剪定し本来の樹形ではないが、綺麗に剪定している	
35	04-202-03	クロマツ	くろんど池への入口のシンボル	
38	16-108-xxxx	ナナミノキ	容姿は良い 杜さん	
41	01-003-02	イチョウ(雌株)	境内から望見できる 若干強剪定であり、容姿は良いとはいえない	
47	13-017-11	モミの並木	8本の連続した並木である	並木
50	20-031-24	ケヤキB	根が露出して危険である	
52	S-03	センダン(センダン科)	公道(道路)から遠景で望見できる 公道(里道)から望見できる 幹周156cm	
55	304	ナナミノキ(モチノキ科)	容姿は良い 幹周が146cm	
63	14-014-09	マユミ	境内から望見できる 幹周が21cm 真弓寺(長弓寺)のマユミとして由緒由来があると考え	
64	16-104-20	スギ	境内から望見できる 御神木ではあるが、雷にうたれてはいるが、一部の枝には葉がついている	
67	12-019-xx	ツブラジイ	周りに樹木があり、目立っていない	
69	12-023-xxxx	スダジイ	境内から望見できる 周りに樹木があり、目立っていない	
70	12-019-15	ツブラジイ	御神木である 主幹は雷にうたれて枯損しているが、枝は健在	
71	20-109-xx	アラカシ	容姿は良い 杜さん	
75	07-020-13	クロガネモチ	樹齢約300年の古木 主幹は雷にうたれてないが、枝は健在	
77	16-027-21	ヤブツバキ	境内4位の老木として表彰(S53年) 周りに樹木があり目立っていない	
82	08-207-08	ボダイジュ	境内から望見できる 容姿は良い	